

(別記様式第2)

令和8年度放射線安全管理功労・環境放射能対策功労表彰 推薦状

表彰区分(注1)		イ <input checked="" type="checkbox"/> 放射線安全管理功労表彰 ロ <input type="checkbox"/> 環境放射能対策功労表彰
ふりがな		キョウカイ タロウ
氏名		協会 太郎
生年月日(西暦)		1951年 5月 1日 (74才)
連絡先		<input checked="" type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅 (いずれか選択) E-mail: kyokai.tarou@.....jp TEL: 03-5395-8035
現勤務先(注2)	名称	ラジオアイソトープ大学
	所在地	〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45 TEL: 03-5395-8035
	役職名	ラジオアイソトープ研究センター 特任教授
功績(注3)		ラジオアイソトープ大学において放射線安全管理業務に長年携わり尽力した。また、学内外において長年にわたり放射線安全教育および人材育成に貢献した。
賞罰(注4)		受賞 <input checked="" type="checkbox"/> 有 名称: 日本放射性同位元素学会 特別功労賞 <input type="checkbox"/> 無 欠格事由(①～④)に該当しない <input type="checkbox"/> (該当しない場合にチェック)
推薦者(注5)	推薦者名	公益社団法人日本アイソトープ協会 団体の場合は代表者名 個人の場合は所属・役職 業務執行理事 有馬一男
	連絡先	(団体の場合は担当者名:) 学術振興部 協会花子 E-mail: kyokai@.....jp TEL: 044-444-4444

- 注1 イまたはロの該当するものにチェックし、別紙として別記様式第2中別紙イ、ロのうちのそれぞれ該当するものを揃えること。
- 注2 現在いずれにも勤務していない場合は名称の欄に「なし」と記入すること。
- 注3 放射線安全管理功労もしくは環境放射能対策功労に係る功績を簡単かつ明瞭に記載し、詳細は別記様式2中別紙イまたはロに記載すること。
- 注4 候補者が過去において放射線安全管理に関する表彰もしくは環境放射能対策に関する表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日を記載すること。欠格事由は次の通り。
- ①この顕彰要綱により、既に同一の事績で表彰を受けている者
 - ②禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで及びその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ③所属組織での懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ④核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律、原子力災害対策特別措置法、放射性同位元素等の規制に関する法律、放射線を発散させて人の生命等に危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律に違反し、不利益処分又は罰則を課された者
 - ⑤①～④に定める者のほか、表彰委員会が表彰することが適当でないと認められる者
- 注5 候補者の業績についての問合せに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。
- 備考
- ・推薦状は日本産業規格A4で1枚とすること。
 - ・本推薦状に記入された個人情報、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用する。

別記様式第2中別紙イ（放射線安全管理功勞表彰）

1. 放射線取扱主任者免状

<input checked="" type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 第1種 <input type="checkbox"/> 第2種 <input type="checkbox"/> 第3種（いずれか選択）*	免状番号：第10001号
<input type="checkbox"/> 無		

*複数の免状を所持している場合は上位のみご記入ください。

2. 放射線取扱主任者業務履歴

期間（選任～解任）	左記の年数	事業所名	許可・届出番号
(例)2000/4/1～2025/10/31	25年7ヶ月	(公社)日本アイソトープ協会	使第1044号
2000/4/1～2020/8/31	20年5ヶ月	ラジオアイソトープ大学	使第1001号

3. 安全管理業務履歴

期間（業務に就任した日～業務を離れた日）*	左記の年数	事業所名	許可・届出番号	内容
(例)2000/4/1～現在	26年3ヶ月	(公社)日本アイソトープ協会	使第1044号	放射線施設の安全管理業務
2000/4/1～現在	26年2ヶ月	ラジオアイソトープ大学	使第1001号	放射線施設の安全管理業務

*上記2の放射線取扱主任者業務履歴期間を含む。

4. 国、地方自治体の活動

就任期間	左記の年数	項目	役職等	内容
(例)2020/4/1～2022/5/31	2年2ヶ月	原子力規制庁放射線委員会	常任委員	放射線安全に係る検討
2002/4/1～2004/3/31	2年	アイソトープ委員会	委員	放射線安全に係る検討
2004/4/1～2006/6/30	2年3ヶ月	アイソトープ委員会	委員長	

5. 学会等の活動

就任期間	左記の年数	項目	役職等	内容
(例)2020/8/1～2024/7/31	4年	原子力防護学会	会長	原子力防護に係る検討
2020/4/1～2024/3/31	4年	日本アイソトープ協会放射線安全取扱部会	部会長	放射線安全取扱検討

6. 放射線安全管理に係る論文（筆頭著者または責任著者に限る）等

- [T. kyokai and E. Nishina, Title of the paper, RADIOISOTOPES, 33 2342 \(2018\).](#)

別記様式第2中別紙ロ（環境放射能対策功勞表彰）

1. 業務履歴

期間（業務に就任した日～業務を離れた日）	左記の年数	事業所名	内容
(例)2000/4/1～現在	26年3ヶ月	〇〇県	環境放射線モニタリング業務

2. 国、地方自治体の活動

就任期間	左記の年数	項目	役職等	内容
(例)2020/4/1～2022/5/31	2年2ヶ月	原子力規制庁放射線審議会	常任委員	環境放射能に係る検討

3. 学会等の活動

就任期間	左記の年数	項目	役職等	内容
(例)2020/8/1～2024/7/31	4年	日本分析化学会	会長	環境放射能分析に係る検討

4. 環境放射能対策に係る論文（筆頭著者または責任著者に限る）等